

5大ダムの効果、最大限発揮へ 地域活性化の新たな指揮者

小出 博 東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所長に聞く



北上川流域の四十四田、御所、田瀬、湯田、胆沢の5大ダムで流量調整を図りながら、その効果を最大限に発揮する統合管理を行っている北上川ダム統合管理事務所の所長に小出博氏が就任した。四十四田ダムの堤体嵩上げと御所ダムの操作方法の変更により、盛岡市街地の洪水被害を軽減する北上川上流ダム再生事業やダムを活用した地域活性化の取り組みなどを伺った。

就任の抱負をお願いします。

小出 北上川上流部の治水の要となる県内5大ダムの管理を担当しています。ダムは治水面だけではなくかんがい用水、工業用水、発電といった利水面、公園などの憩いの場の創出など多くの役割を担っています。安全や生活、そして

地域の活性化に密接に関係する重要な業務を任されているため、非常に身の引き締まる思いです。地域の方々との対話を通じてニーズをくみ取りながら、着実に業務を進めていきたいです。2021年からの山形河川国道事務所副所長時代には、度重なる洪水により甚大な被害が発生したこと

を受け、最上川で緊急治水対策プロジェクトを立ち上げました。堤防整備や遊水地の改良など多くの取り組みに対し、地元の理解を得るために走り回りました。やはりわれわれは地域のために事業を行っています。そのことを基本に地域の方々とはしっかりと対話し、理解を得ながら事業に取り組んでいきます。

重点事業について伺います。

小出 既設ダムの機能向上を図るダム再生になります。このうちコンクリートとアースフィルの複合ダムとなる四十四田ダムの堤体嵩上げは、これまでの調査結果を踏まえ、設計の精度を高めていくとともに具体的な施工計画の検討を進めていく予定です。四十田ダムの嵩上げで難しいのは、先ほど申し上げた複合ダムだという点です。嵩上げ自体は全国に事例がありますが、複合ダムの嵩上

げの事例は見当たりません。ですから詳細な技術的検討が必要な状況になっています。研究機関と協議を重ね着実に進めていきたいと思っています。

その他の事業は。

小出 通常のダム管理もとても大切だと考えています。赴任後、首長や関係者とのヒアリングの際にダムへの地域の期待が大きいと感じました。県内の北上川における5大ダムの流域面積は県内河川全体の約4割を占めており、重要な役割を担っています。24年春は例年より山間部の積雪量が少なく、岩手県内の北上川水系の河川等において渇水傾向が見られたことや同じく24年8月に盛岡市で発生した線状降水帯など気候変動の影響が顕在化している中で、地域のダムへの期待は非常に大きいと感じます。その期待に応えられるよう事務所職員が一丸となって取り組んでいきます。

新たな取り組みなどは。

小出 業界全体として週休2日制やICTの活用による働き方改革に取り組んで

いる状況の中、事務所としてもDXを用いた業務の効率化に向けた取り組みを進めていければと思います。具体的にはドローンを活用したダムの目視点検などを今後、検討していきたいです。また、改めてダムの大切さを皆さんに知ってもらうために、いろいろと情報発信していけたらと考えています。

ダムの利活用に関しては。

小出 ダムは観光名所の1つになり得ます。ですからハードの部分だけでなく、イベントなどのソフト関係も充実させていきたいです。5月には湯田ダムで堤体の最頂部にあるクレストゲートからの放流を6年ぶりに行いました。また同じく湯田ダムでは、秋ごろに竣工60周年の記念行事を予定しています。地域によっては観光資源の1つとしてダムを捉えています。水源地域の活性化に対する期待に応えていきたいです。

建設業界へのメッセージをお願いします。

小出 災害が発生した際に迅速に対応し、地域の防災力を支えているのは地域の建設業と認識しています。健全で



▲湯田ダムクレストゲートからの放流

持続可能、さらには魅力的でやりがいのある建設業界となるように一緒に取り組んでいければと考えています。

ありがとうございました。

略歴

小出 博 (こいで ひろし)
1970年生まれ 福島県白河市出身
1992年 旧建設省入省
2018年 東北地方整備局北上川下流河川事務所工務第一課長
2019年 東北地方整備局河川部河川計画課建設専門官
2021年 東北地方整備局山形河川国道事務所副所長
2023年 国土交通省水管理・国土保全局水資源政策課企画専門官
2025年 東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所長

国土交通省 発注者支援業務等を通じ
"美しきふるさと東北"の発展に寄与いたします。



代表取締役 佐藤 慶 亀

本 社 / 〒020-0114 盛岡市高松2-14-28
TEL.019(601)7305
営業所 / 宮古・秋田
http://www.ipublic.co.jp/

それは 未来へ残す ものづくり
株式会社 小原建設

代表取締役社長 小原 学

本社
岩手県北上市村崎野15地割312番地8
TEL.0197(66)3125
FAX.0197(66)5438



Sincerely, Speedy, and best Solution.
独自技術で未来を育むベストソリューションを提供します。



執行役員北日本支社長 菅野 孝美
盛岡営業所 落合 利行

北日本支社 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡三丁目4番16号
TEL.022(792)6330 FAX.022(792)6331
盛岡営業所 / 〒020-0024 盛岡市葉園1-3-6-1005
TEL.019(613)6091 FAX.019(613)6092

情報の波は
未来へ向かって



代表取締役社長 石月 一志

本 社 / 盛岡市本町通三丁目20-6
TEL.019(652)5000
仙台営業所 / 仙台市青葉区本町一丁目13-32
TEL.022(224)2721
URL https://kitanihon-t.com/

環境保全とICT推進の総合建設業



工藤建設株式会社 | 代表取締役社長 蜂谷剛司 |
岩手県奥州市水沢真城字北館38-1 | ☎ 0197-23-4642

一技術と信頼で地域社会に貢献するー

特定建設業

栗原建設株式会社

代表取締役 千葉 裕之

〒023-0841 岩手県奥州市水沢真城字南塩加羅68番地1
TEL.0197(24)1403 FAX.0197(24)1402

地域を造る技術力。地域を守る機動力。



代表取締役社長 佐藤 寛

〒024-0051 岩手県北上市相去町旧錦沢20番地1
TEL.0197(67)5555 FAX.0197(67)5564代



代表取締役 宮澤 岳

本社
〒025-0036 岩手県花巻市中根子字堂前4番地1
TEL.0198(23)5095 FAX.0198(23)1150



株式会社 **ダイワ技術サービス**

代表取締役 前田 知彦

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪一丁目8-3
TEL.022(298)5183 FAX.022(296)3448
URL https://www.d-ts.jp

～誠実さと確かな技術でともに豊かな未来を創る～
建設コンサルタント／補償コンサルタント



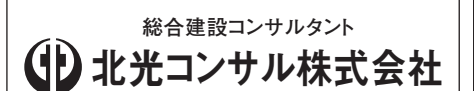
執行役員 東北支店長 泉谷 誠

東北支店 / 仙台市青葉区中央1丁目2番3号
仙台マークワン16階
TEL.022(797)0391 FAX.022(797)0392



代表取締役 横山 喜代太

本社
仙台市青葉区八幡一丁目4-16 公益ビル4階
TEL.022(796)2351
北東北分析センター
盛岡市高松二丁目11-1 TEL.019(681)3901



代表取締役社長 石川 壽人

本 社 / 岩手県盛岡市南仙北二丁目3-35
TEL.019(636)1112代 FAX.019(636)1117
支 店 / 仙台・青森・秋田・東京
営業所 / 花巻・二戸・金石
U R L / http://hokko-c.co.jp